

# 名物刀剣

特別展

MEIBUTSU

Treasured Japanese Swords

宝物の  
日本刀

名物刀剣<sup>めいぶつとうけん</sup>は、主に平安時代から南北朝時代までに制作された名刀を指します。その多くは、歴史上に名を残した源氏・平氏所縁の武将たちの榮譽とともに大切にされてきましたが、室町時代に三代将軍足利義満のもとで発達した刀剣の鑑定によって<sup>たからもの</sup>宝物としての性格が強められました。ついで、近世を切り開いた織田信長や豊臣秀吉も強い関心をもって名物刀剣を収集し、かつ軍功への褒賞<sup>ほうしょう</sup>とすることで重要な意味を持たせました。さらに江戸時代になると名物刀剣は武家の第一の表道具となり、徳川八代将軍吉宗が享保4年（1719）に命じて作らせた『享保名物帳』<sup>きょうほうめいぶつちょう</sup>によって、名物刀剣の評価が定まることとなります。

このたびの展覧会は、時代の変遷の中で現在まで守り伝えられた名刀を一堂に展覧し、名物刀剣が歴史の中でどのように展開し、ついには江戸時代中期の「享保名物」に至ったかを解明しようとするものです。

会期 2011年8月27日(土)～9月25日(日)

会場 展示室1・2

## 出品目録

指定の●は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品です。  
目録の順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。  
都合により、出品作品が変更になることがあります。  
また、図録掲載作品の一部は当館では展示されません。

No.	指定	作品名	銘(表銘/裏銘)等	名物銘・号	員数	材質・技法	制作時期	所蔵先	図録番号
<b>一、名物刀剣の発生</b>									
1	◎	黒漆太刀 太刀	無銘	号 獅子王	1口	木胎漆塗 鉄	日本・鎌倉時代 13世紀 日本・平安時代 12世紀	東京国立博物館	1
2		太刀	銘 成高		1口	鉄	日本・平安時代 12世紀	個人	3
3	◎	三鱗紋兵庫鎖太刀 太刀	無銘 伝一文字	号 北条太刀	1口	木胎鍍金銀板包 鉄	日本・鎌倉時代 13世紀 日本・鎌倉時代 13世紀	東京国立博物館	5
<b>二、名物刀剣の展開</b>									
4	●	太刀	銘 三条	名物 三日月宗近	1口	鉄	日本・平安時代 12世紀	東京国立博物館	7
5	◎	刀	無銘 一文字	名物 南泉一文字	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	8
6	◎	太刀	銘 備州長船兼光/延文三年二月日		1口	鉄	日本・南北朝時代 延文3年(1358)	ふくやま美術館寄託	12
7		刀	切付銘 朝倉箆手切太刀也 天正三年十二月 右幕下御摺上 大津伝十郎拜領	名物 箆手切正宗	1口	鉄	日本・鎌倉時代 14世紀	東京国立博物館	13
8	●	刀	金象嵌銘 光忠/光徳(花押)		1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	個人	14
9	●	太刀	銘 長光	名物 津田遠江長光	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	15
10	●	短刀	銘 左/筑州住	号 太閤左文字	1口	鉄	日本・南北朝時代 14世紀	ふくやま美術館寄託	16
11	◎	刀	無銘 伝義弘	名物 村雲江	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	個人	17
12	◎	脇指	無銘 貞宗	名物 物吉貞宗	1口	鉄	日本・鎌倉～南北朝時代 14世紀	徳川美術館	18
13	◎	刀	無銘 志津 [付属]黒漆塗打刀拵 [付属]黒漆塗打刀拵	名物 分部志津	1口	鉄 木胎漆塗 木胎漆塗	日本・南北朝時代 14世紀 日本・江戸時代 17世紀 日本・江戸時代 17世紀	個人	21
14		短刀	銘 正宗作 [付属]黒漆塗葵紋合口拵	号 大黒正宗	1口	鉄 木胎漆塗	日本・鎌倉時代 14世紀 日本・江戸時代 18-19世紀	個人	22
15		短刀	無銘 正宗	名物 小松正宗	1口	鉄	日本・鎌倉時代 14世紀	佐野美術館	23

No.	指定作品名	銘(表銘/裏銘)・伝等	名物銘・号	員数	材質・技法	制作時期	所蔵先	図録番号
-----	-------	-------------	-------	----	-------	------	-----	------

### 三、名物刀剣の焼失

16	脇指	銘 吉光	名物 鯨尾藤四郎	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀/ 桃山時代(17世紀)に再刃	徳川美術館	24
17	短刀	銘 嘉暦三年八月/相州住正宗	名物 大坂長銘正宗	1口	鉄	日本・鎌倉時代 嘉暦3年(1328)/ 桃山時代(17世紀)に再刃	徳川美術館	25
18	脇指	無銘 貞宗	名物 獅子貞宗	1口	鉄	日本・鎌倉～南北朝時代 14世紀/ 桃山時代(17世紀)に再刃	個人	26
19	脇指	銘 本多飛騨守所持内 越前国康 継/なんばんかね しし貞宗のうつし [付属]黒漆塗小脇指拵		1口	鉄 木胎漆塗	日本・江戸時代 17世紀 日本・江戸時代 18-19世紀	個人	参考出品
20	◎	刀 金象嵌銘 永祿三年五月十九日 義元討捕刻彼所持刀 織田尾張守信長	名物 義元左文字	1口	鉄	日本・南北朝時代 14世紀/ 江戸時代(18-19世紀)に再刃	建勲神社	28

### 四、享保名物帳の編纂

21	短刀	銘 吉光 [付属]一分刻鞘合口拵	名物 朝倉藤四郎	1口	鉄 木胎漆塗	日本・鎌倉時代 13世紀 日本・江戸～明治時代 19世紀	個人	29
22	短刀	無銘 吉光	名物 無銘藤四郎	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	30
23	●	短刀 銘 吉光	名物 後藤藤四郎	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	31
24	◎	短刀 銘 吉光	名物 信濃藤四郎	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	致道博物館	32
25	◎	短刀 無銘 正宗	名物 一庵正宗	1口	鉄	日本・鎌倉時代 14世紀	徳川美術館	33
26	◎	短刀 銘 正宗	名物 不動正宗	1口	鉄	日本・鎌倉時代 14世紀	徳川美術館	34
27	◎	刀 金象嵌銘 正宗磨上/本阿弥(花押)	名物 池田正宗	1口	鉄	日本・鎌倉時代 14世紀	徳川美術館	36
28	●	短刀 無銘 正宗	名物 庵丁正宗	1口	鉄	日本・鎌倉時代 14世紀	徳川美術館	37
29	●	短刀 無銘 正宗 [付属]黒漆塗葵唐草文刻鞘小サ刀拵	名物 日向正宗(大垣正宗)	1口	鉄 木胎漆塗	日本・鎌倉時代 14世紀 日本・江戸～明治時代 19世紀	三井記念美術館	38
30	◎	刀 無銘 正宗	名物 石田正宗(切込正宗)	1口	鉄	日本・鎌倉時代 14世紀	東京国立博物館	39
31		刀 無銘 正宗 [付属]黒漆石目塗打刀拵	名物 大かき正宗	1口	鉄 木胎漆塗	日本・鎌倉時代 14世紀 日本・江戸時代 17世紀	個人	40
32	◎	刀 無銘 義弘	名物 五月雨江	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	42
33		刀 金象嵌銘 江磨上 光徳	名物 北野江	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	東京国立博物館	43
34	◎	刀 朱銘 義弘/本阿(花押)	名物 松井江	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	佐野美術館	44
35		短刀 無銘 貞宗	名物 上野貞宗	1口	鉄	日本・鎌倉～南北朝時代 14世紀	徳川美術館	46
36	●	短刀 無銘 貞宗	名物 寺沢貞宗	1口	鉄	日本・鎌倉～南北朝時代 14世紀	文化庁	47
37	◎	短刀 無銘 貞宗	名物 太鼓鐘貞宗	1口	鉄	日本・鎌倉～南北朝時代 14世紀	個人	48
38	◎	脇指 銘 来国光	名物 新身来国光	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13-14世紀	個人	49
39	◎	短刀 銘 来国光	名物 塩河来国光	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13-14世紀	個人	50
40	◎	短刀 銘 来国光	名物 池田来国光	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13-14世紀	個人	51
41	○	小太刀 銘 国俊	名物 鳥養国俊	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	52
42		脇指 源左衛門尉信国/ 応永二十一年二月日	名物 松浦信国	1口	鉄	日本・室町時代 応永21年(1414)	徳川美術館	53
43		短刀 金粉銘 當麻/本阿(花押) [付属]黒漆塗合口拵	名物 上部当麻(城和泉当麻)	1口 1口	鉄 木胎漆塗	日本・鎌倉時代 13世紀 日本・江戸時代 17世紀	個人	54
44	●	短刀 銘 高市郡住金吾藤貞吉/ 元亨二年甲子十月十八日	名物 桑山保昌	1口	鉄	日本・鎌倉時代 元亨4年(1324)	個人	55
45	◎	刀 金象嵌銘 備前国兼光/本阿弥(花押)	名物 大兼光	1口	鉄	日本・南北朝時代 14世紀	佐野美術館	56
46		短刀 無銘 志津	名物 戸川志津	1口	鉄	日本・南北朝時代 14世紀	徳川美術館	58

### 五、御家名物

47	○	脇指 相模国住人広光/康安二年十月日 [付属]黒漆塗小サ刀拵	火車切広光	1口	鉄 木胎漆塗	日本・南北朝時代 康安2年(1362) 日本・室町時代 16世紀	個人	59
48		刀 無銘 長義	八文字長義	1口	鉄	日本・南北朝時代 14世紀	個人	60
49	○	短刀 銘 吉光	庵丁藤四郎	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	61
50	◎	太刀 銘 備前長船住守家	兵庫守家	1口	鉄	日本・鎌倉時代 13世紀	徳川美術館	62
51		太刀 銘 左	大左文字	1口	鉄	日本・南北朝時代 14世紀	徳川美術館	63
52	◎	刀 無銘 貞宗	幅広貞宗 (名物 御掘出貞宗)	1口	鉄	日本・鎌倉～南北朝時代 14世紀	個人	64

No. 指定 作品名	作者	員数	材質・技法	制作時期	所蔵先	図録番号
------------	----	----	-------	------	-----	------

## 参考資料

53	本阿弥家銅印		1個	銅	日本・桃山時代 16世紀	本阿彌光蓮氏	65
54	○ 刀絵図(大友本)	本阿弥光徳筆	1巻	紙本墨画	日本・桃山時代 文禄4年(1595)	石川県立美術館	67
55	豊臣家御腰物帳(写)		1冊	紙本墨書	日本・江戸時代 18-19世紀	金沢市立玉川図書館	68
56	本阿弥家伝名物帳附焼失帳(写)		1冊	紙本墨書	日本・江戸時代 18-19世紀	金沢市立玉川図書館	71
57	名物鑑 全		1冊	紙本墨書	日本・明治時代 明治3年(1870)	徳川美術館	73
58	名物牒 全(写)		1冊	紙本墨書	日本・江戸時代 弘化2年(1845)	日本美術刀剣保存協会	74
59	名物集(写)		3冊	紙本墨書	日本・江戸時代 安政4年(1857)	日本美術刀剣保存協会	75
60	御腰物元帳(明治二年改)		7冊	紙本墨書	日本・江戸時代 18-19世紀	佐野美術館	76

## 同時開催 テーマ展示

No. 指定 作品名	作者・贗者・銘・窯名・出土地等	員数	材質・技法	制作時期	列品番号	備考
------------	-----------------	----	-------	------	------	----

### 【展示室3～ホール】仏教彫刻の魅力 The Fascinations of Buddhist Sculpture

1	弥勒菩薩立像		1軀	石造(片岩)	クシャーン時代 3世紀	20097
2	四面仏碑像		1基	石造(石灰岩)	中国・北魏時代 6世紀	20063
3	如来三尊像		1基	石造(砂岩)	中国・北魏時代 6世紀	20061
4	如来三尊像		1基	石造	中国・北齊時代 6世紀	20338
5	如来立像		1軀	石造(白大理石)	中国・北齊時代 6世紀	20069
6	菩薩立像頭部	天龍山石窟第10窟	1個	石造(砂岩)	中国・北齊時代 6世紀	20066
7	交脚菩薩像頭部	天龍山石窟第10窟	1個	石造(砂岩)	中国・北齊時代 6世紀	20065
8	如来坐像頭部	天龍山石窟第16窟	1個	石造(砂岩)	中国・北齊時代 6世紀	20067
9	◎ 十一面観音立像龕	宝慶寺	1個	石造(石灰岩)	中国・唐時代 7世紀	20341
10	如来坐像頭部	天龍山石窟第18窟	1個	石造(砂岩)	中国・唐時代 8世紀	20078
11	◎ 地藏菩薩立像		1軀	木造彩色	平安時代 久安3年(1147)	20011
12	不動明王立像		1軀	木造彩色	平安時代 12世紀	20013
13	地藏菩薩立像		1軀	木造彩色	鎌倉時代 13世紀	20019
14	帝釈天立像	定慶作	1軀	木造彩色	鎌倉時代 建仁元年(1201)	20024
15	梵鐘 [地階に展示]	金愛立・金礼発作 雲興寺	1個	青銅製	朝鮮・朝鮮時代 康熙29年(1690)	30136

### 【展示室4】古代中国の青銅器 Ancient Chinese Bronzes

1	◎ 饗養文方盃	伝 河南省安陽殷墟侯家莊出土	3個		中国・殷時代 紀元前13-12世紀	90063-65
2	饗養文爵		1個		中国・殷時代 紀元前13-11世紀	90105
3	饗養文觚		1個		中国・殷時代 紀元前13-11世紀	90102
4	○ 饗養文卣		1個		中国・殷時代 紀元前12-11世紀	90086
5	◎ 饗養文罍	伝 河南省安陽殷墟侯家莊出土	1個		中国・殷時代 紀元前13-12世紀	90067
6	◎ 饗養文甗	伝 河南省安陽殷墟侯家莊出土	1個		中国・殷時代 紀元前13-12世紀	90080
7	◎ 饗養文尊	伝 河南省安陽殷墟侯家莊出土	1個		中国・殷時代 紀元前13-12世紀	90069
8	◎ 饗養文尊	伝 河南省安陽大司空村出土	1個		中国・殷時代 紀元前13-12世紀	90070
9	饗養文尊	伝 河南省安陽出土	1個		中国・殷時代 紀元前13-12世紀	90071
10	饗養文尊		1個		中国・殷時代 紀元前12-11世紀	90075
11	◎ 双羊尊		1個		中国・殷時代 紀元前13-11世紀	90074
12	◎ 饗養文方罍	伝 河南省安陽大司空村出土	1個		中国・殷時代 紀元前13-12世紀	90079
13	饗養文方罍		1個		中国・殷時代 紀元前12-11世紀	90081
14	饗養文甗		1個		中国・殷～西周時代 紀元前11世紀	90082
15	◎ 饗養文方彝		1個		中国・西周時代 紀元前10世紀	90094
16	鳳文方壺		1対		中国・西周時代 紀元前9世紀	90097・98
17	蟠螭文壺		1個		中国・春秋時代 紀元前7-6世紀	90099
18	蟠螭文罍		1個		中国・春秋時代 紀元前6-5世紀	90120
19	○ 蟠螭文鑑		1個		中国・春秋時代 紀元前5世紀	90113
20	○ 雲文鑑		1個		中国・戦国時代 紀元前5-4世紀	90112

No. 指定 作品名	作者・贋者・銘・窯名・出土地等	員数	材質・技法	制作時期	列品番号	備考
------------	-----------------	----	-------	------	------	----

## 【展示室5】お伽草子絵巻 *Otogizōshi* Illustrated Handscrolls

1	賢覚草紙絵巻		2巻	紙本着色・墨書	日本・室町時代	16世紀	10375
2	玉藻前物語絵巻		2巻	紙本着色・墨書	日本・室町時代	16世紀	10378
3	蛙草紙絵巻	伝 土佐光信筆	1巻	紙本着色・墨書	日本・室町時代	16世紀	10376

## 【展示室6】長月の茶 *Tea for the Long Month*

1	色絵菊桐文香炉	京都	1口		日本・江戸時代	17世紀	40417
2	古銅獅子耳花生		1口	青銅	中国・明時代	15世紀	30155
3	◎ 龍巖徳真墨跡 詩偈		1幅	紙本墨書	中国・元時代	至順2年(1331)	00058
4	雲龍釜		1口	鉄	日本・桃山～江戸時代	16-17世紀	30205
5	土風炉	松本宗四郎作	1口		日本・江戸時代	文政10年(1827)	41181
6	矢筈口耳付水指 銘 黙雷	備前	1口		日本・桃山時代	16世紀	40582
7	唐物茄子茶入 銘 志賀	福州窯系	1口		中国・南宋～元時代	13-14世紀	40095
8	○ 井戸茶碗 銘 さかい		1口	粉青沙器	朝鮮・朝鮮時代	16世紀	40213
9	菊蒔絵香合		1合	木胎漆塗	日本・室町時代	15-16世紀	50270
10	茶杓 共筒	千少庵作 千宗旦筒書	1本	竹	日本・桃山～江戸時代	16-17世紀	60058
11	短冊形花生	備前	1口		日本・江戸時代	17世紀	40325
12	芋頭水指	京都 野々村仁清作	1口		日本・江戸時代	17世紀	40615
13	芋子茶入 銘 有明	瀬戸	1口		日本・室町～桃山時代	16世紀	40037
14	赤楽茶碗	京都 藤村庸軒作	1口		日本・江戸時代	17世紀	40122
15	耳付水指	信楽	1口		日本・江戸時代	17世紀	40610
16	秋草蒔絵棗		1合	木胎漆塗	日本・桃山時代	16世紀	50376
17	黄伊羅保茶碗		1口	粉青沙器	朝鮮・朝鮮時代	17世紀	40266
18	志野茶碗	美濃	1口		日本・桃山時代	16世紀	40143
19	織部六角向付	美濃	1口		日本・桃山時代	16世紀	40987
20	三日月形手鉢	備前	1枚		日本・桃山時代	16世紀	40799
21	透し彫り菊文鉢	京都 野々村仁清作	1口		日本・江戸時代	17世紀	40822

## 【特別ケース】宝飾時計 *Decorated Clock*

1	宝飾時計	機械：C・トンプソン作	1基		イギリス	18世紀	30301
2	宝飾時計	ジョン・モットラム作	1基		イギリス	18-19世紀	30302
3	宝飾時計		1基				30305

テーマ展示の出品作品はすべて根津美術館蔵です。

根津美術館

NEZUMUSEUM

